

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M7700-109-9909

7900シリーズ PLP命令、PUL命令使用時の注意事項

1. 対象品種

7900シリーズ全品種

2. 注意事項

PLP命令、PUL命令を実行する場合は、必ず割り込み禁止フラグ(1)が禁止(“1”)の状態
で実行してください。

なお、割り込み禁止フラグを“1”に設定する場合には、必ずSEI命令を使用してください
(テクニカルニュースNo.M7700-99-9905参照)。

3. 現象

割り込み禁止フラグ(1)が割り込み許可(“0”)の状態、かつ、以下の(1)又は(2)の
条件のとき、PLP命令、PUL命令を実行する直前に発生したマスカブル割り込みの割り込み
要求ビットが不正にクリアされ、かつ、該当割り込みが発生しない場合があります。

(1) PLP命令、PUL命令を用いてプロセッサステータスレジスタのプロセッサ割り込み優先
レベル(IPL)を、低い値から高い値へ変更し、かつ、その値が割り込み制御レジスタ
の割り込み優先レベル選択ビットに設定されているレベルと同じか、設定されている
レベルより高くなる場合

(2) PLP命令、PUL命令を用いて割り込み禁止フラグ(1)を許可(“0”)から禁止(“1”)
に変更する場合